

令和4年度 山口県少年少女秋季空手道大会  
(幼稚園・小学生・中学生の部) 競技規定

I. 空手着、安全具について

- ① 空手着には道場名、所属団体名およびスポーツ少年団のワッペンだけは表示してもよい。
- ② 全国大会のワッペンや日の丸は表示してはならない。
- ③ 安全具は全日本空手道連盟認定品とする。  
メンホー(V以上・マウスシールドを装着)、拳サポーター、胸プロテクター(道衣の中)、セーフティカップを着用すること。セーフティカップは小学3年生以上の男子は必ず装着すること。未着用の場合はその競技に出場できない。(小学2年生以下の男子については指導者の責任において装着は任意とする。)メンホーに装着するマウスシールドは必ずテープ止めすること。  
拳サポーターは赤、青もしくはリバーシブルとする(白は認めない)。  
道着の上着は必ず腰に紐のあるものを着用すること。  
シンガード、インステップガードは着用可とするが、両方セットで着用すること。
- ④ 赤・青帯は各自で用意し、着用する。
- ⑤ 競技中以外はマスクを着用すること。競技でのマスク着用は任意とする。

II. 形競技について

<1回戦からベスト4選出まで>

旗によるトーナメント方式で行う。2名ずつの演武とし、主審の笛の合図で行う。選手はコート後方角より斜めに入場する。

<決勝ラウンド>

4名による得点方式で行い1回の演武で1~4位を決定する。5名の審判員により、技術面・競技面を勘案した1回表示とする。(「山口県空手道連盟形競技規定申合事項」の通り)1名ずつの演武とし自主的に開始する。

【幼稚園・小学生】

ベスト4を選出するまでは全空連基本形リストの中から選択することとし、同じ形を繰り返しても良い。

決勝ラウンドは全空連得意形リストおよび全空連基本形リストの中で、それまでに演武していない形の中から選択する。同点再試合の場合、直前に行った形以外(予選の形も使用可)を演武する。

(但し、1年生以下は各流派の基本形も認める。また、決勝まで同じ形のみを連続しても良い)

【中学生】

ベスト4を選出するまでは全空連指定形リスト(I・II)、全空連基本形リストの中から選択することとし、同じ形を繰り返しても良い。

決勝ラウンドは全空連得意形リストおよび全空連基本形リストの中で、それまでに演武していない形の中から選択する。同点再試合の場合、直前に行った形以外(予選の形も使用可)を演武する。

III. 組手競技について

| No. | 項目   | 幼・小学生       | 中学生         |
|-----|------|-------------|-------------|
| (1) | 競技時間 | 1分30秒 フルタイム | 1分30秒 フルタイム |
| (2) | ポイント | 6ポイント以上先取   | 6ポイント以上先取   |
| (3) | ルール  | 12歳未満       | ジュニア・カデット   |

#### IV. その他

- (1) 監督・コーチは競技場内に入れません。
- (2) 競技場内への『安全具・帯・タオル類、その他審判長が認める物』以外の持ち込みは禁止します。

以 上